

令和7年5月22日
高 齢 福 祉 部
障 害 福 祉 部

東京都住宅供給公社大蔵住宅用地を活用した 障害者施設整備のスケジュール変更に伴う対応について

1 主旨

東京都住宅供給公社（以下「公社」という。）大蔵住宅用地を活用した障害者施設整備について、公社において整備・運営事業者（以下「事業者」という。）の公募及び決定がなされ、令和8年4月の開設に向けて令和7年2月より建設工事が進められてきた。

しかしながら、昨今の建築資材の供給遅延や人手不足等の理由により、事業者から開設スケジュールを令和8年4月から8月（予定）に延期したい旨の報告があり、併せて延期期間中の代替施設によるサービス提供（生活介護）に関する申し入れがあった。

生活介護施設が需要に対して不足している中、特別支援学校等ではすでに来年4月からの利用に向けた調整が始まっていることから、区としても開設延期への対応が必要と判断したため、その対応策について報告する。

2 公社大蔵住宅用地における整備概要（予定）

事業者	社会福祉法人 三篠会
施設名	クラシノオト大蔵
所在地	世田谷区大蔵三丁目4番
敷地面積	2,236.83 m ²
建物構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建て
建築面積	772.38 m ²
延床面積	1,780.92 m ²
実施事業	生活介護 定員40人 共同生活援助 定員20人 併設型短期入所 定員3人 訪問看護
整備手法	事業者は、公社から土地を定期借地で借り受け、施設の整備・運営を行う。

3 経緯

令和7年	1月	工事説明会
	2月	建設工事 着工
	4月	事業者より開設延期の報告及び代替施設の提供に関する申し入れ

4 開設延期に係る対応

区としては、特に生活介護について、多くの既存施設では必要な職員配置を行いながら定員を上回る利用者を受け入れている状況の中、4月に特別支援学校卒業生など利用希望者の受け皿の確保が急務である。

そのため、令和8年4月から8月（予定）の施設開設までの間、当該整備地から至近にある区立障害者休養ホームひまわり荘（1階 訓練室など）において、特に緊急度の高い生活介護の代替措置を実施する方向で、事業者及び都と協議を進めていく。

事業者としては、開設初年度の受け入れを20人程度と想定していたことから、定員は20人とするが、具体的な受け入れ人数については、利用する重度障害者の支援に必要な広さを考慮しながら、今後事業者と調整する。なお、施設利用にあたっては、独立した出入口を設けることで、ひまわり荘の利用者と動線を分けるなど、双方の利用者に配慮した対応を検討する。

また、共同生活援助については、区内入所施設からクラシノオト大蔵の共同生活援助への地域移行を希望している方がいる場合、共同生活援助が利用できるまでの間、引き続き入所施設で支援を継続する方向で調整していく。

【障害者休養ホームひまわり荘の概要】

所在地	世田谷区上用賀五丁目24番18号
建物構造	鉄筋コンクリート造 地下1階・地上3階建て
実施事業	日帰り（入浴・食事等）、健康プログラム、医療相談、宿泊

5 今後の進め方

（1）クラシノオト大蔵の利用希望者

特別支援学校等を通じて、令和8年4月から施設開設までの間、代替施設での運営となることを周知するとともに、区は代替施設を含めた施設開設が安全かつ着実に進むよう積極的に支援していく。

（2）区立障害者休養ホームひまわり荘の利用者

現在、訓練室で実施している健康プログラムは、代替施設として活用する間、施設内の別会議室を活用して実施するなど、利用者に配慮した対応を検討する。

6 今後のスケジュール（予定）

令和7年5月以降	特別支援学校等に説明
令和8年4月	区立障害者休養ホームひまわり荘で生活介護の利用者受け入れ開始
8月頃	クラシノオト大蔵開設

7 その他

高齢者施設も障害者施設と同様に、建築資材の納期遅延や人手不足等により工事の進捗が芳しくなく、現在、事業者でスケジュールの再確認をしている。

詳細が分かり次第、委員会に報告する。

(施設位置図)

